

有明広域行政事務組合消防本部、119番通報時における 多言語通訳に、医療通訳サービス「my mediPhone」を導入



医療通訳サービス「my mediPhone (マイメディフォン、<https://mediphone.jp/mymediophone/>)」を提供するメディフォン株式会社(東京都港区、代表取締役:澤田真弓、以下「メディフォン」)は、令和4年4月1日より熊本県 有明広域行政事務組合消防本部から、多言語電話通訳業務(以下、「本件業務」)の受託を開始しております。

本件業務は、有明広域行政事務組合消防本部の119番通報および消防機関が対応すべき現場活動において、日本語による対応が困難な場合に、メディフォンが提供する電話同時通訳サービス「my mediPhone」を利用し、外国人からの119番通報等に対して、言語の支障なく迅速かつ的確に対応することを目的としております。

22言語(英語、中国語、韓国語、ベトナム語、ポルトガル語、スペイン語、ロシア語、タイ語、ヒンディー語、フランス語、モンゴル語、タガログ語、ネパール語、インドネシア語、ペルシャ語、ミャンマー語、広東語、アラビア語、ウルドゥー語、ラオス語、ベンガル語、台湾語)については365日24時間対応、その他の言語についても可能な限り対応いたします。

メディフォンでは本件業務を通じ、熊本県荒尾市・玉名市・玉東町・南関町・長洲町・和水町における外国人の命を守る消防活動と、安全・安心なまちづくりに貢献します。

【有明広域行政事務組合消防本部 概要】

拠点数	9カ所(2消防署、6分署、1庁舎)
管轄面積	421.44 km ²
管轄人口	156,573人(69,694世帯)
Web Site	http://www.ariake-119.or.jp/

※令和3年4月1日時点

【医療通訳サービス「my mediPhone(マイメディフォン)」 概要】

医療者と外国人患者の円滑なコミュニケーションを実現する、医療に特化した「医療通訳」+「機械翻訳」サービスとして、医療機関を中心に約87,000機関に導入頂いております。国内最大級の登録医療通訳者数を誇り、希少言語

含む最大 30 言語に対応することで応答率 99%超を達成、電話回線とアプリ活用で院内のどこからでもご利用頂けます。2020 年度グッドデザイン賞(主催:公益財団法人日本デザイン振興会)を受賞。



【メディフォン 概要】 <https://mediphone.jp/>

電話やビデオを通じた遠隔医療通訳サービス”my mediPhone(マイメディフォン)”、医療従事者向けの外国人患者受入れ関連の研修・セミナーの開催などの事業を展開し、医療機関の外国人患者受入れ体制整備を包括的に支援しています。核となる遠隔医療通訳サービスでは、医療機関のみならず自治体や医療団体への導入も進んでいます。さらに、2021 年には、2億円の資金調達を経て、これまで培ってきた知見・ネットワークを生かした健康経営・予防医療に貢献する新事業としてクラウド健康管理システム”your mediPhone(ユアメディフォン、<https://your.mediphone.jp/>)”を立ち上げました。ミッションは“医療における言語障壁を解消する”。

【本プレスリリースに関する報道機関のお問合せ先】

メディフォン株式会社 MAIL: info_ypm@mediphone.jp / TEL:03-6426-5451